

2008年5月12日(月)

株式会社 アドウェイズ
2008年3月期 決算説明会

東証マザーズ(証券コード:2489)

ADWAYS

<http://www.adways.net/>

Copyright (C) ADWAYS CO., LTD. All Rights Reserved.

目次

第1章	第4四半期 決算実績	P. 3
第2章	2008年3月期 決算実績	P. 8
第3章	今後の取り組み	P.17
添付資料	会社概要	P.30

第1章 第4四半期 決算実績

【連結】第4四半期 実績（1-3月-前年同期比）

（単位：百万円）

	2008年3月期4Q （自08年1月1日～ 至08年3月31日）		2007年3月期4Q （自07年1月1日～ 至07年3月31日）		増減 金額	増減率	構成比 差異
	金額	構成比	金額	構成比			
売 上 高	1,434	100.0%	1,138	100.0%	+295	+26.0%	-
売 上 総 利 益	299	20.9%	266	23.4%	+32	+12.2%	▲2.6%
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	384	26.8%	282	24.8%	+102	+36.3%	+2.0%
営 業 利 益	▲85	▲5.9%	▲15	▲1.4%	▲69	-	▲4.6%
経 常 利 益	▲83	▲5.8%	▲23	▲2.1%	▲59	-	▲3.7%
四 半 期 純 利 益	▲146	▲10.2%	▲19	▲1.8%	▲126	-	▲8.4%

- ★ 売上高はモバイルアフィリエイト広告事業が順調に推移したため、前年同期比で26.0%増加した。
- ★ 売上総利益は、売上高の増加により前年同期比で32百万円増加した。
- ★ 販管費は人員の拡充に伴い前年同期比36.3%増加した。
- ★ 四半期純利益は保有株式の評価損により、特別損失を計上したため126百万円減少した。

【連結】第4四半期 実績（1-3月-前四半期比）

（単位：百万円）

	2008年3月期4Q （自08年1月1日～ 至08年3月31日）		2008年3月期3Q （自07年10月1日～ 至07年12月31日）		増減 金額	増減率	構成比 差異
	金額	構成比	金額	構成比			
売 上 高	1,434	100.0%	1,325	100.0%	+108	+8.2%	-
売 上 総 利 益	299	20.9%	211	15.9%	+87	+41.6%	+4.9%
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	384	26.8%	367	27.7%	+16	+4.6%	▲0.9%
営 業 利 益	▲85	▲5.9%	▲156	▲11.8%	+71	-	+5.8%
経 常 利 益	▲83	▲5.8%	▲153	▲11.6%	+69	-	+5.7%
四半期純利益	▲146	▲10.2%	▲153	▲11.6%	+7	-	+1.4%

- ★ 売上高は3Qより引き続きモバイルアフィリエイト広告事業が順調に推移したため、前四半期比8.2%増加した。
- ★ 売上総利益は、売上高の増加、システム開発費用の減少により、前四半期比41.6%増加した。

【単体】業種別売上構成(アフィリエイト広告事業)

●業種別売上高

(単位:百万円)

	08/4Q (1-3月)		08/3Q (10-12月)		増減 金額	07/4Q (1-3月)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
オンラインサービス業界	733	54.3%	643	50.4%	+89	597	52.9%
金融業界	321	23.8%	311	24.4%	+10	301	26.6%
その他業界	295	21.9%	322	25.2%	▲27	232	20.5%
合計	1,349	-	1,277	-	+72	1,130	-

※オンラインサービス業界とは、インターネットやモバイルで事業を行っている会社。いわゆるネット系の会社です。

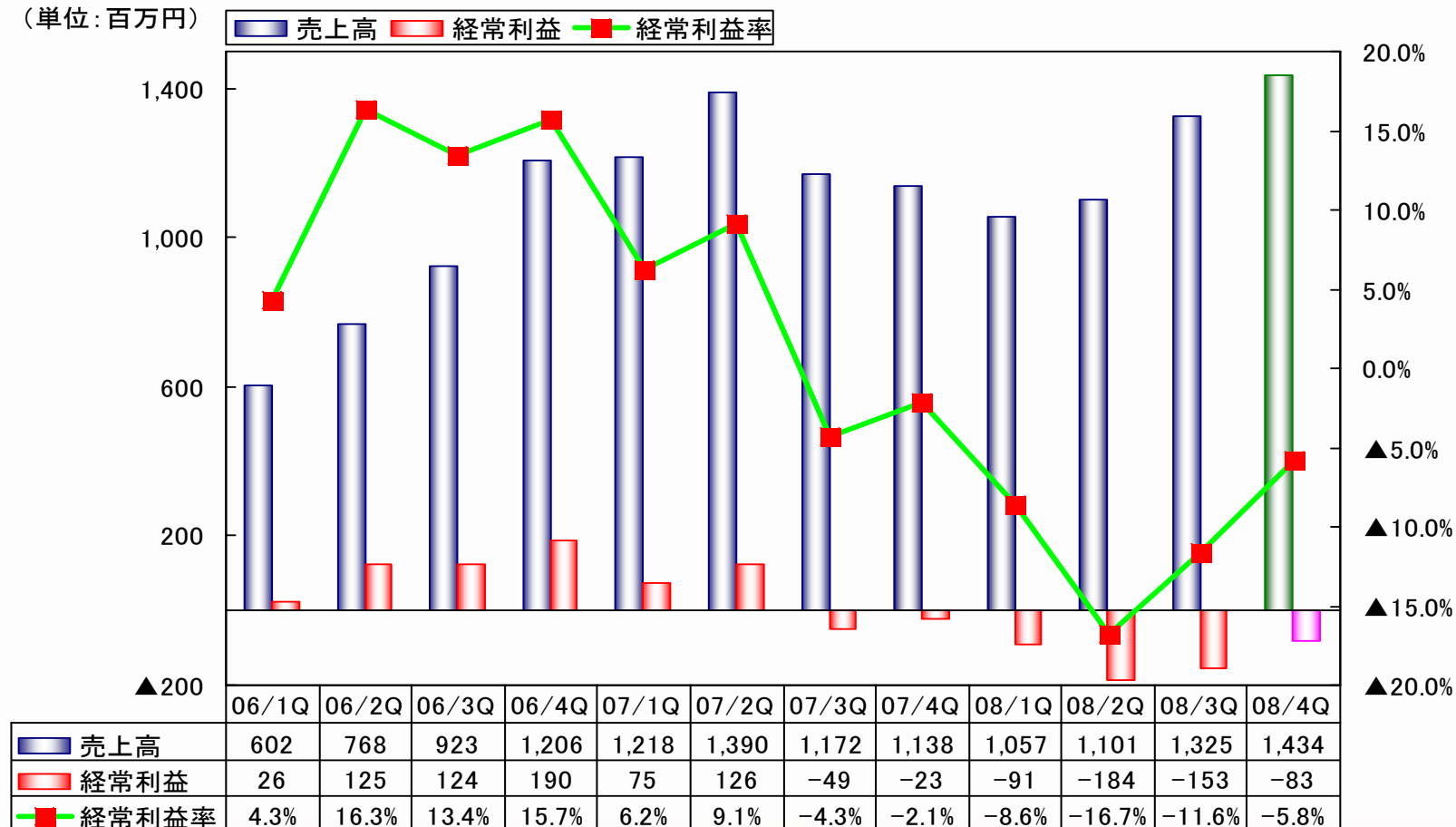
※その他業界とは主に、人材、コスメ、ゲーム等の業界を指しています。

- ★ 4Qは、モバイル公式サイトのアフィリエイト広告出稿量が増加したため、
オンラインサービス業界の売上高が大きく増加した。

【連結】四半期毎売上高推移

売上高は前四半期と比較して増加し、引き続き回復基調を見せた。

(単位:百万円)



第2章 2008年3月期 決算実績

【連結】2008年3月期決算実績

(単位: 百万円)

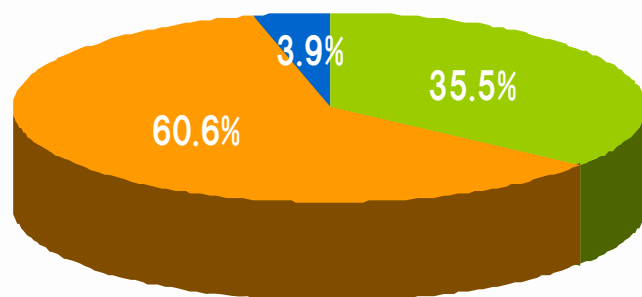
	2008年3月期 (自07年4月1日～ 至08年3月31日)		2007年3月期 (自06年4月1日～ 至07年3月31日)		増減 金額	増減率	構成比 差異
	金額	構成比	金額	構成比			
売上高	4,918	100.0%	4,919	100.0%	▲1	▲0.0%	-
売上総利益	929	18.9%	1,244	25.3%	▲315	▲25.3%	▲6.4%
販売費及び 一般管理費	1,446	29.4%	1,040	21.1%	+406	+39.1%	+8.3%
営業利益	▲517	▲10.5%	204	4.2%	▲721	-	▲14.7%
経常利益	▲513	▲10.4%	128	2.6%	▲641	-	▲13.0%
当期純利益	▲495	▲10.1%	52	1.1%	▲548	-	▲11.1%

- ★ 売上高は、モバイルアフィリエイト広告事業が売上高を牽引したが、前期比1百万円減少した。
- ★ 営業利益は人員の拡充等、先行投資に伴う販管費の増加により、前期比721百万円減少した。

【連結】セグメント別売上高・営業利益

売上高構成比率

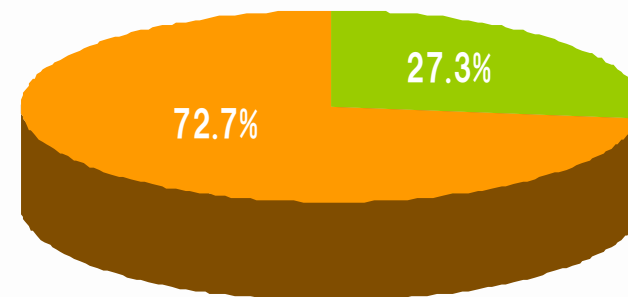
- インターネットアフィリエイト広告事業
- モバイルアフィリエイト広告事業
- 中国事業・その他事業



08年3月期 連結売上高:4,918百万円

営業利益構成比率

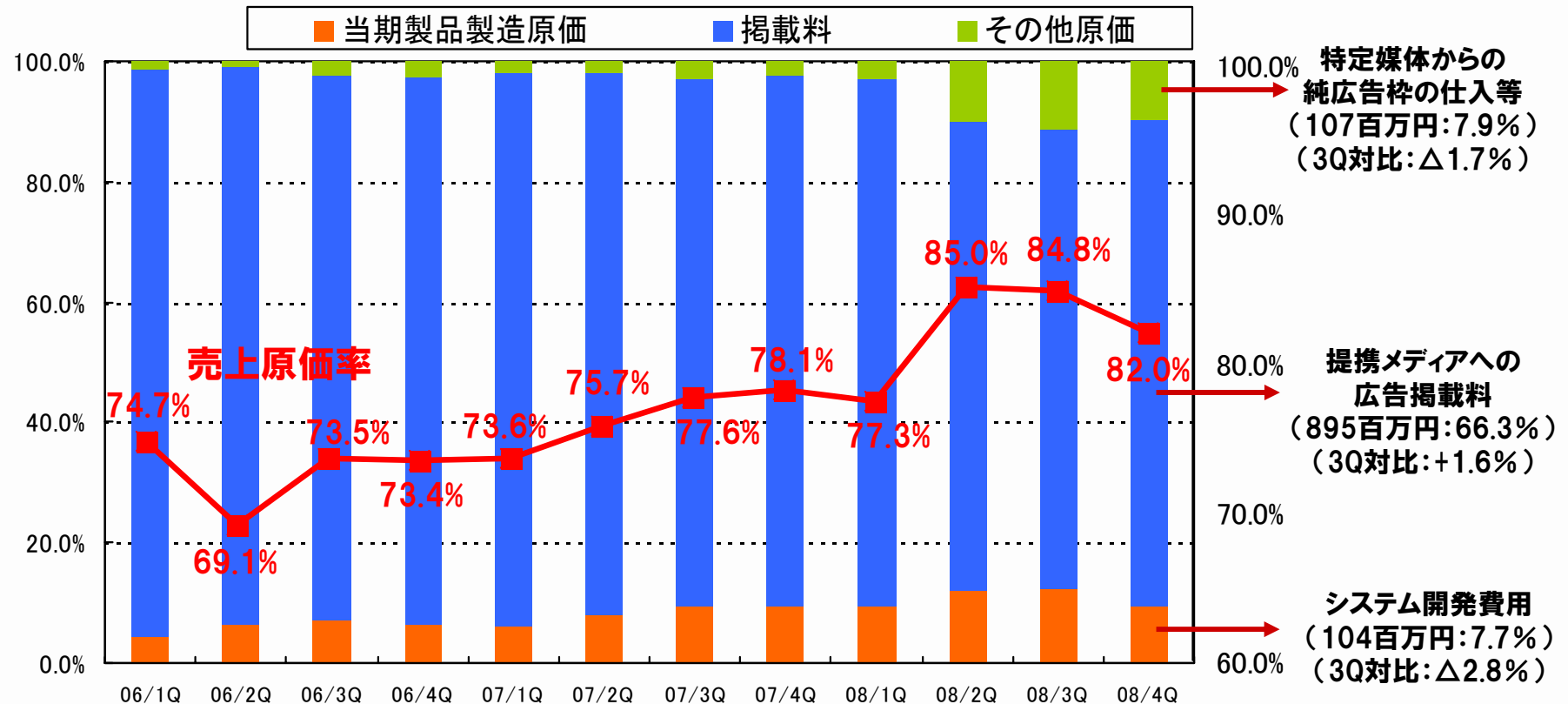
- インターネットアフィリエイト広告事業
- モバイルアフィリエイト広告事業
- 中国事業・その他事業



08年3月期 連結営業利益:▲517百万円

【単体】売上原価の推移

特定媒体からの純広告枠の仕入れの削減および、システム開発費用である当期製品製造原価が減少したことにより売上原価は減少した。

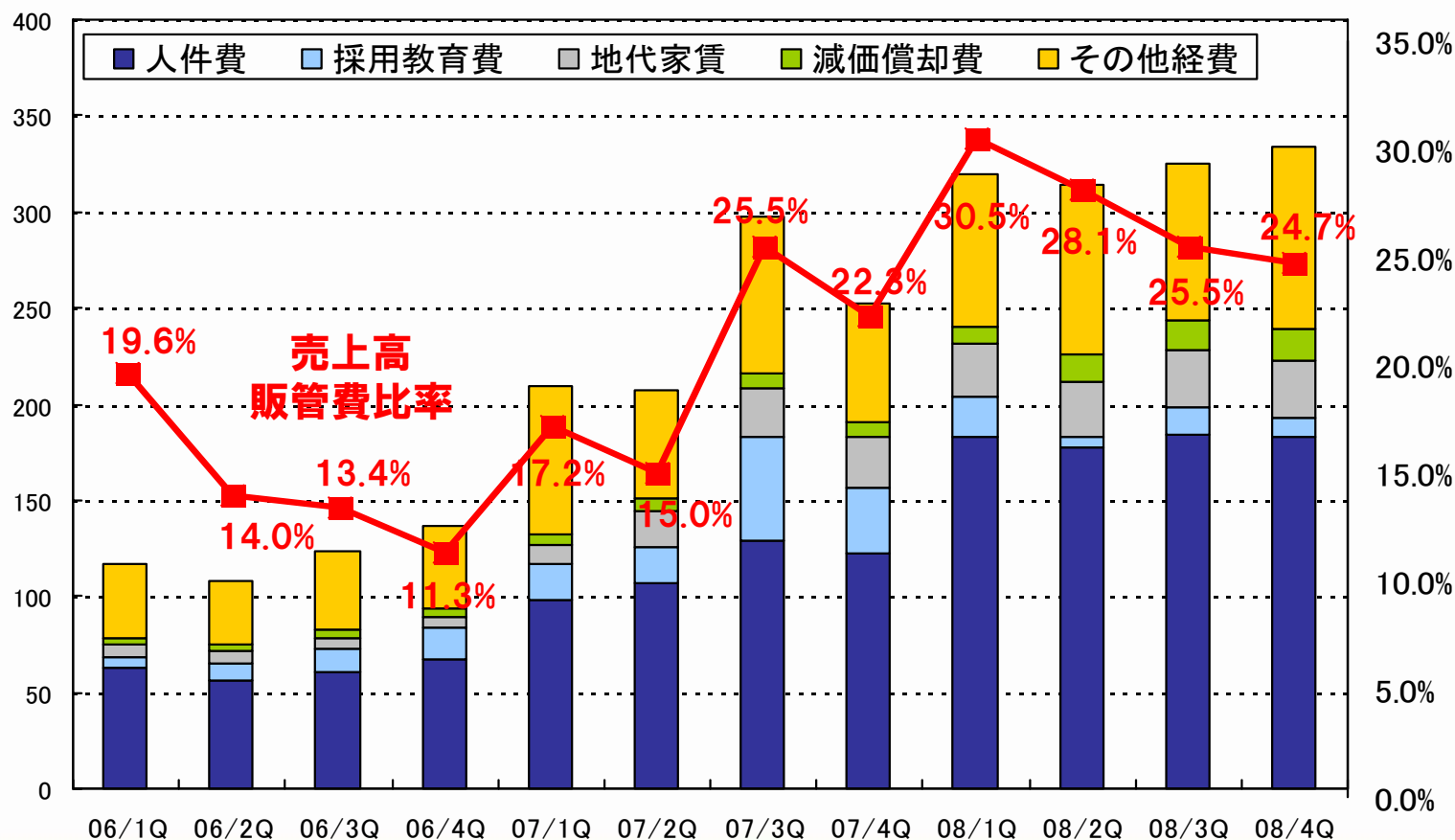


※1年間の提携メディアへの広告掲載料率について(売上高構成比による比較)
 2007年3月期:68.2% ⇒ 2008年3月期:66.2% と年間で2.0%減少し、改善が見られた。

【単体】販管費の推移

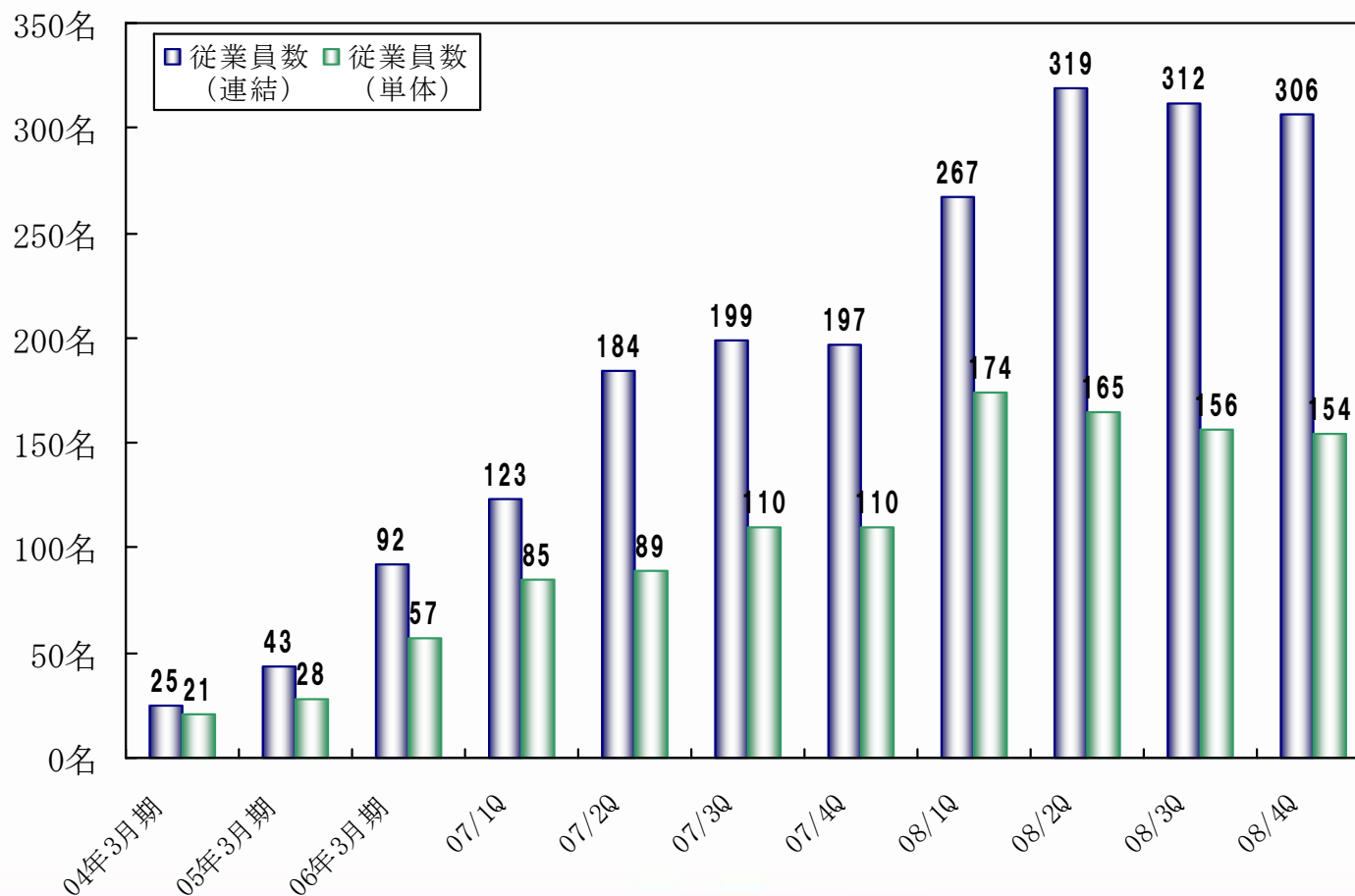
売上高の増加に伴い、売上高販管費率は相対的に減少した。

(単位: 百万円)



【連結】従業員数推移

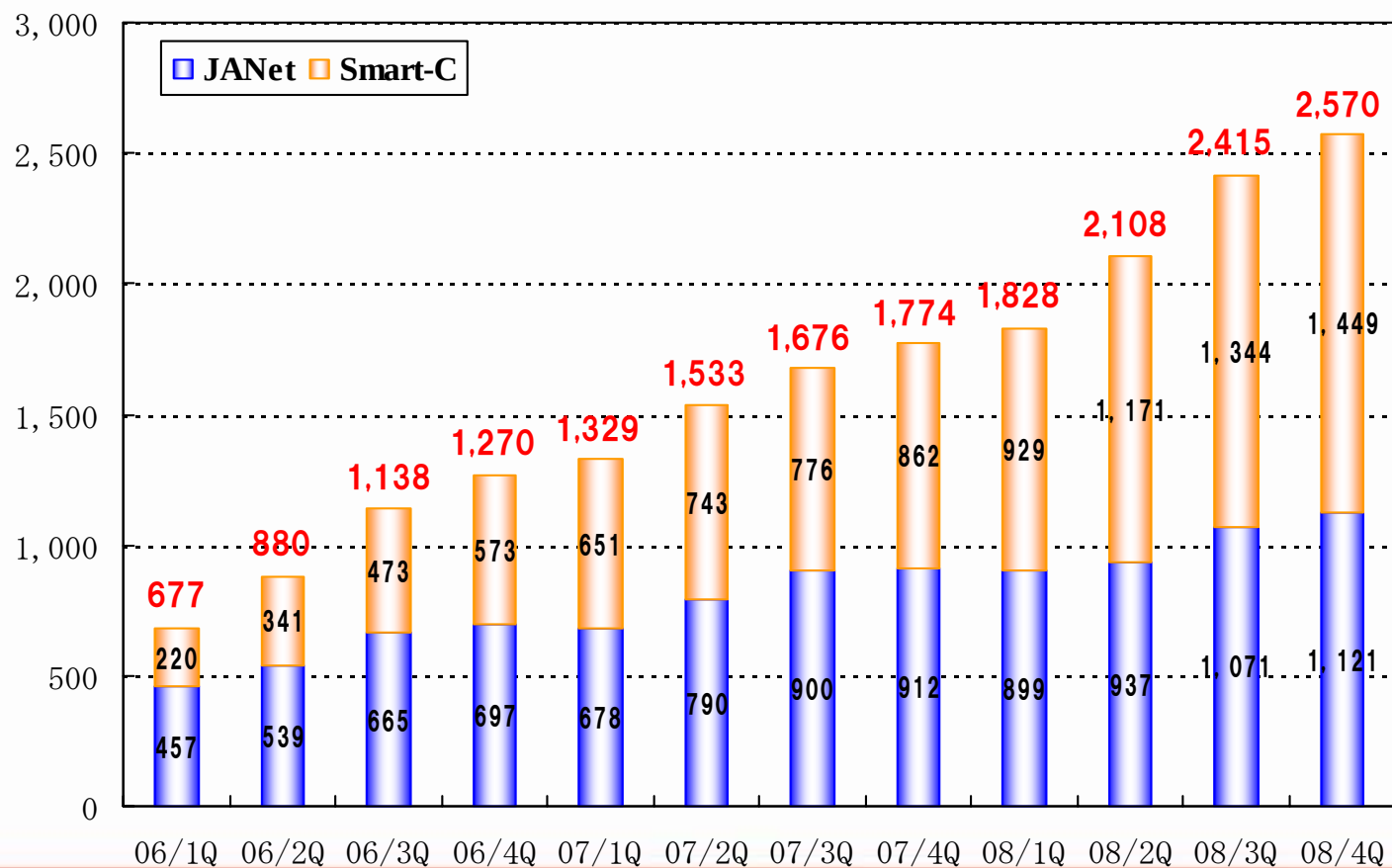
中途採用の抑制により人員は減少した。



【単体】クライアント数推移

4Qのクライアント数は順調に増加。
特にモバイルアフィリエイト(Smart-C)のクライアント数増加ペースが加速。

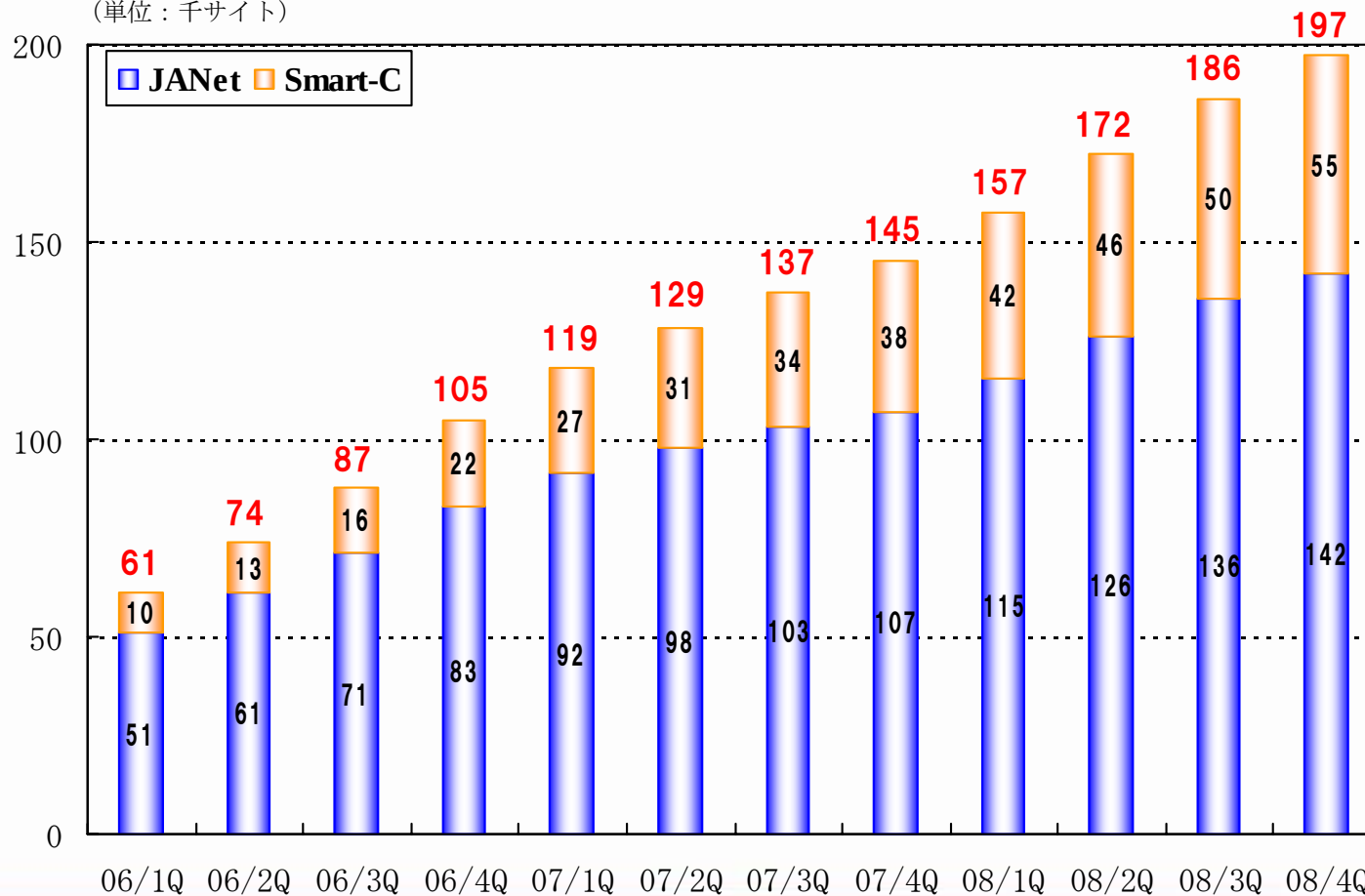
(単位：クライアント)



【単体】メディア数推移

4Qのメディア数は順調に増加。
特にモバイルアフィリエイト(Smart-C)のメディア数が増加。

(単位：千サイト)



【連結】2008年3月期業績見通し対実績差異

連結の通期実績は業績予想に対して売上高208百万円の増加。経常利益は37百万円の増加。当期純利益は55百万円の増加。

■2008年3月期 通期業績(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期予想(A)	4,710 ~ 5,031	▲556 ~ ▲473	▲550 ~ ▲467	▲550 ~ 0
通期実績(B)	4,918	▲517	▲513	▲495
増減額(B-A)	+208	+39	+37	+55
増減率(%)	4.4	—	—	—

注意)上記表の「増減額(B-A)」につきましては、発表予想の下限値に対して算出しております。

当社の個別業績予想につきましては、連結と個別がほぼ同様であるため、個別業績予想の公表は省略しております。

第3章 今後の取り組み

今後のアフィリエイト広告市場の見通し

アフィリエイト広告市場は、今後引き続き拡大すると予測される。
特にモバイルアフィリエイト広告市場の伸びは、携帯料金の定額化などを受け、
ユーザーが公式サイトから一般サイトへ流入すると予測される。

(単位: 億円)

暦年 当社対象決算	2007年度 08年3月期	2008年度 09年3月期	2009年度 10年3月期	2010年度 11年3月期
●アフィリエイト広告市場全体				
市場規模	697.9	901.0	1,103.0	1,325.4
成長率	+35.0%	+29.1%	+22.4%	+20.2%
●インターネットアフィリエイト広告市場				
市場規模	468.9	585.0	702.0	828.4
成長率	+27.8%	+24.8%	+20.0%	+18.0%
●モバイルアフィリエイト広告市場				
市場規模	229.0	316.0	401.0	497.0
成長率	+52.5%	+38.0%	+26.9%	+23.9%

出典: 矢野経済研究所『2008年度版 アフィリエイトサービス市場白書』(2008年1月)

【連結】2009年3月期通期業績予想

連結の通期予想は前期に対して売上高1,357百万円の増加、
また、経費の抑制に努めることにより、通期で黒字化を見込む。

■2009年3月期 通期業績予想(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2009年3月期予想(A)	6,275	0 ~ 100	0 ~ 110	0 ~ 73
2008年3月期実績(B)	4,918	▲517	▲513	▲495
増減額(A-B)	+1,357	+517 ~ +617	+513 ~ +623	+495 ~ +568
前期比(%)	27.2	—	—	—

注意)当社の個別業績予想につきましては、連結と個別がほぼ同様であるため、個別業績予想の公表は省略しております。
尚、上記の予想に関して、フィルタリングサービス導入による影響は見込んでおりません。

今後の取り組むべき事項

1. 独占枠の拡大(インターネット事業)

「JANet」を使用したオリジナルコンテンツを媒体に提供し、独占的に扱える枠の拡大を図る。

2. 提供サービスの多角化(モバイル事業)

「Smart-C」のみの販売にとどまらず、純広告、リスティング広告、コンテンツ連動型広告・・など提供サービスの拡大を図る。

3. リアルアフィリエイト事業の拡大

インターネット・モバイル媒体だけでなく、リアル媒体をネットワークし広告主のニーズを満たす。

4. 自社メディアの育成(メディア事業)

自社メディアの育成を行い、利益率の改善を図るとともに競合他社との差別化を図る。

5. 海外事業の強化

アフィリエイト広告市場が拡大傾向にある中国の営業強化。21年3月期はイギリスに進出予定。

1. 独占枠拡大の取組み(インターネット事業)

株式会社ライブドアとの業務提携 – 「livedoorポイントゲット」の開設 –



概要

ポータルサイト「livedoor」と提携し、共同運営のポイントサイトがスタート。
livedoor内のコンテンツの一つとして、当社インターネットアフィリエイトサービス「JANet」とシステム連動したポイントコーナーをOEM提供いたしました。

ビジネスモデル

livedoorのユーザーを、TOPページ等から誘導。
ユーザーは、ポイントコーナーよりスポンサーサイトに移動し、成果を起こすことにより、livedoorポイントを得ることができる。

- 1、国内6位のトラフィックによる集客力
- 2、livedoorのブランディング効果
- 3、JANetのアフィリエイトネットワーク

以上のシナジーにより、ポイント所持ユーザーのニーズを満たし、アフィリエイト広告の更なる効果拡大を狙う。

2. 提供サービスの多角化(モバイル事業)

モバイルコンテンツ連動型広告 - 「モバセンス」 -



サービス概要

モバセンス・アフィリエイト(以下、モバセンス)は、ブログやSNSなどのキーワードを自動解析し、関連性の高い広告を「Smart-C」から自動的に選び出し配信するモバイル広告のシステム。

特長

- ①掲載する広告を選ぶ手間がかからない
- ②コンテンツと広告のマッチングにより、広告効果UP!

今後について

- ・画像や動画などのリッチ広告も配信可能に
- ・キーワード解析技術の更なる向上

3. リアルアフィリエイト事業 —ポータルサイト「Uclip」—

リアル媒体(店舗含) × アフィリエイト広告 —無料ポータルサイト「Uclip」—



サービス概要



**店舗情報とユーザーを厳密に紐付け、
そのユーザーから発生する広告収益を『継続的』に分配！！**

ロケーション

携帯SHOP、飲食店、ガソリンスタンド、アミューズメント施設等、
2008年度内でネットワーク数、2,000店舗の目指す。

3. リアルアフィリエイト事業 –「ケータイサイトNAVI」–

リアル媒体 × アフィリエイト広告
–コンテンツ自動販売機「ケータイサイトNAVI」との取組み–



サービス概要

株式会社モバイルゲートと提携を行い、コンテンツ自動販売機「ケータイサイトNAVI」を媒体として、おサイフケータイユーザーにコンテンツの購入や会員登録を促進する。
ユーザーがアクションを起こすことにより、アドウェイズの提供するアフィリエイトプログラム「Smart-C」を通じ成果報酬が発生、その報酬を各協力企業と分配する。

ロケーション

- ① SEGA 渋谷GIGO、池袋GIGO、秋葉原GIGO
- ② ヤマダ電機 LABI品川大井町店、LABI新橋デジタル館、LABI池袋店

(4/30現在)

前述のUclipを利用したクロスメディア–アフィリエイト事業と連携し、設置台数を年度内1,000店舗の設置を目指す。

4. 自社メディアの育成(メディア事業)

自社メディア(現在11サイト)の育成および新規メディア開発により、
他社との差別化、利益率の向上を図る。

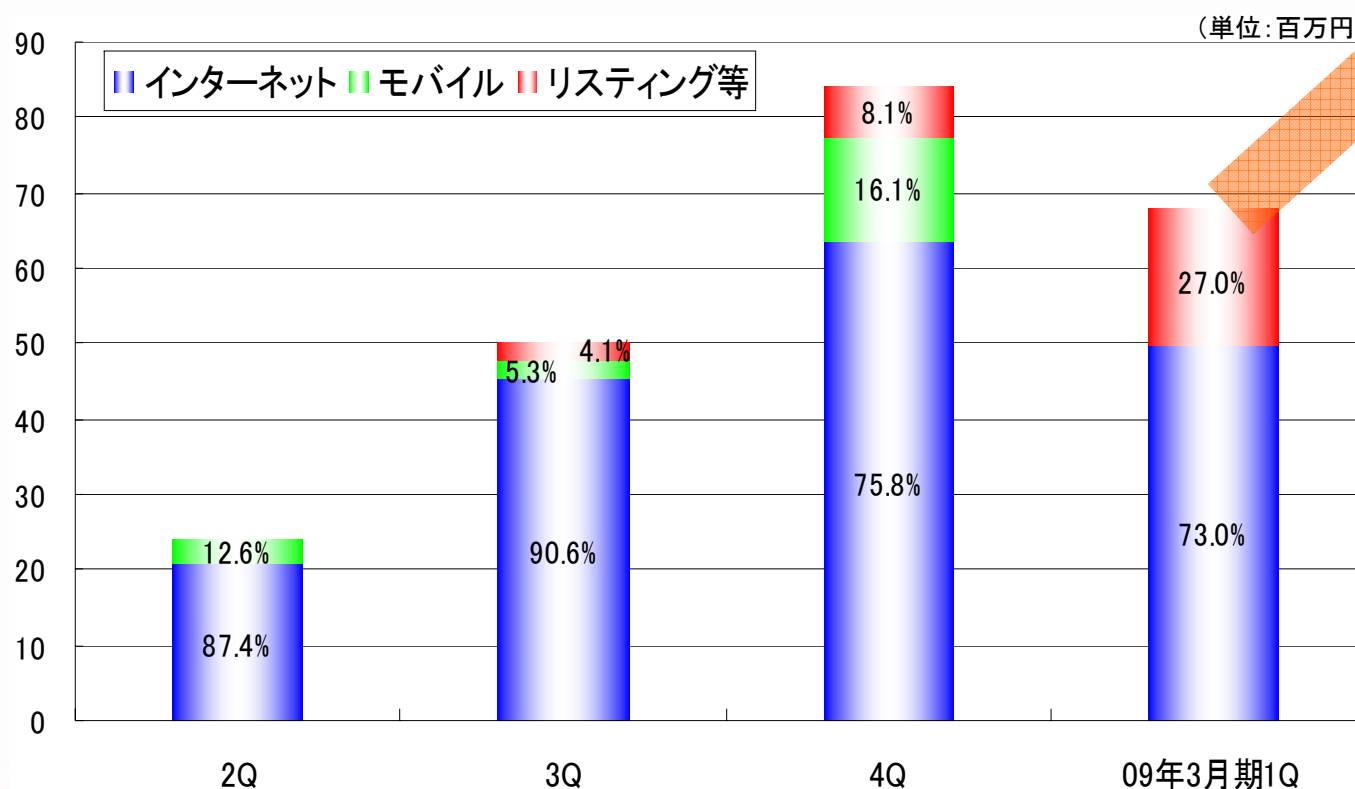


一般サイト(勝手サイト)



5. 海外事業の強化 ―中国事業09年3月期売上高―

2008年度は、中国企業との取引が増加したため売上高が順調に推移した。
2009年度1Qは、中国の慣習により予定どおり売上高は減少したが、
2Q以降は、昨年を上回る成長率で推移すると予測する。



5. 海外事業の強化 ―中国事業ハイライト―

★メディア

登録メディア数:50,000サイト(2008年3月末時点)

1500サイト/月のペースで増加中。

★クライアント

登録クライアント数:500社(2008年3月末時点)

(内訳:中国本土クライアント90%、日系クライアント10%)

★中国最大の企業向け検索「中国電信114黄页搜索」との提携

「中国電信114黄页搜索」は、中国最大の企業向けイエローページサービス。

個人のインターネットユーザーはもちろん、中国国内のビジネスユーザーにも広告をリーチすることが可能となる。

★中国最大のオンラインゲーム事業会社「盛大」との提携

中国最大のオンラインゲーム事業社である盛大網絡发展有限公司(Nasdaq: SNDA、以下盛大)のポイントサービス「盛大積分中心」に対しアフィリエイト広告を提供し、盛大の延べ2000万人を超えるアクティブなオンラインゲームユーザーに対して、広告をリーチすることが可能となる。

5. 海外事業の強化 ―今後の計画―

モバイルアフィリエイト事業でヨーロッパへ進出する。

●ヨーロッパ

モバイルアフィリエイト広告事業でイギリスへ進出。

●現状

伊藤忠商事株式会社とイギリスにおけるビジネスのスキームを検討中。

本日はありがとうございました

本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。

既に知られたもしくははまだに知られていないリスク、不確かさその他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

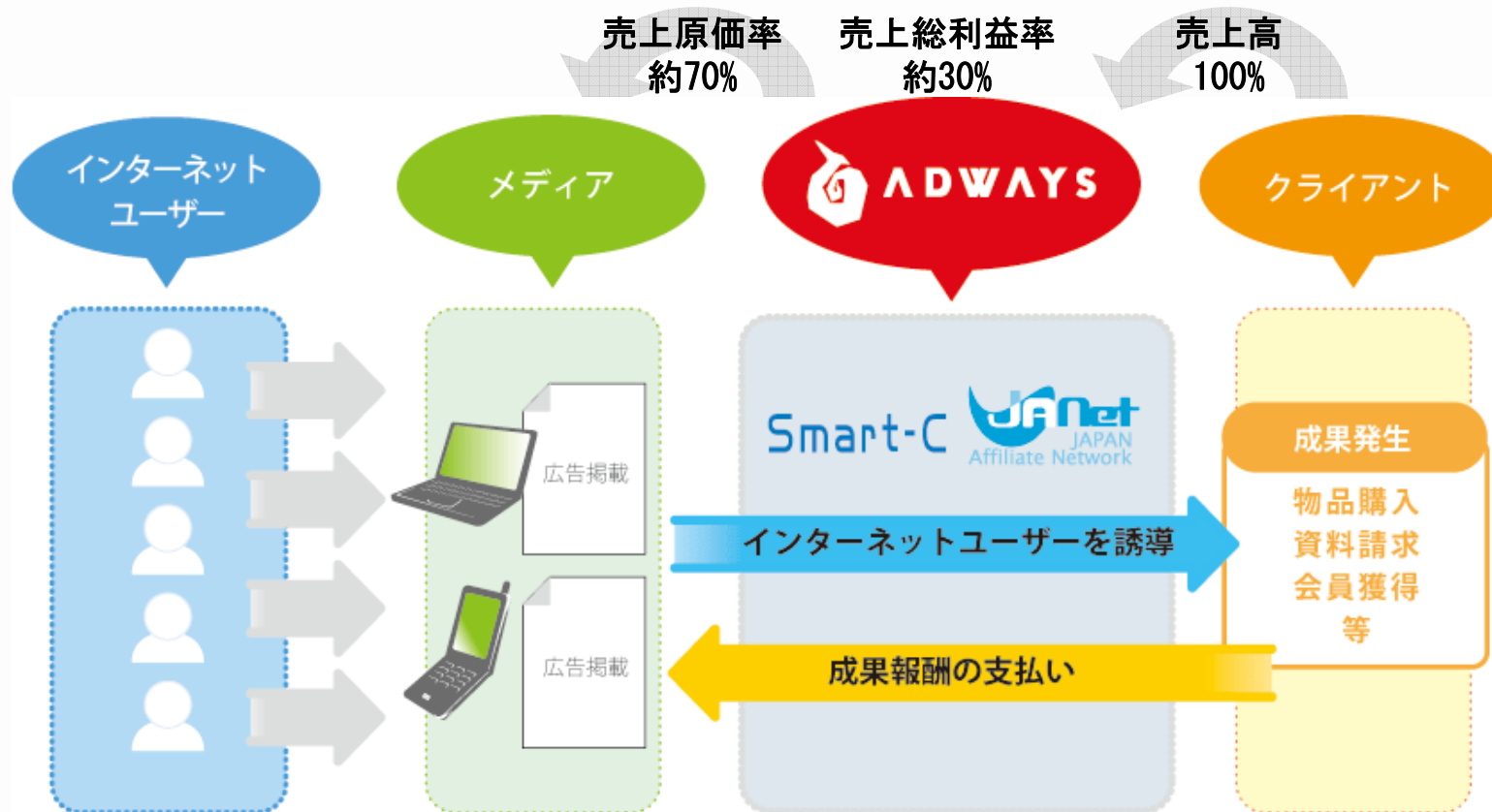
本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2008年5月12日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

添付資料 会社概要

会社概要

会社名	株式会社アドウェイズ(英名:Adways Co., Ltd.)	
設立年月日	2001年2月28日	
事業概要	アフィリエイト広告事業(成果報酬型広告事業)	
代表者氏名	岡村 陽久	
資本金	1,467百万円	[2008年3月末日現在]
売上高	4,918百万円	[2008年3月末日現在]
従業員数	306名(臨時雇用者除く)	[2008年3月末日現在]

アフィリエイト広告のビジネスモデル

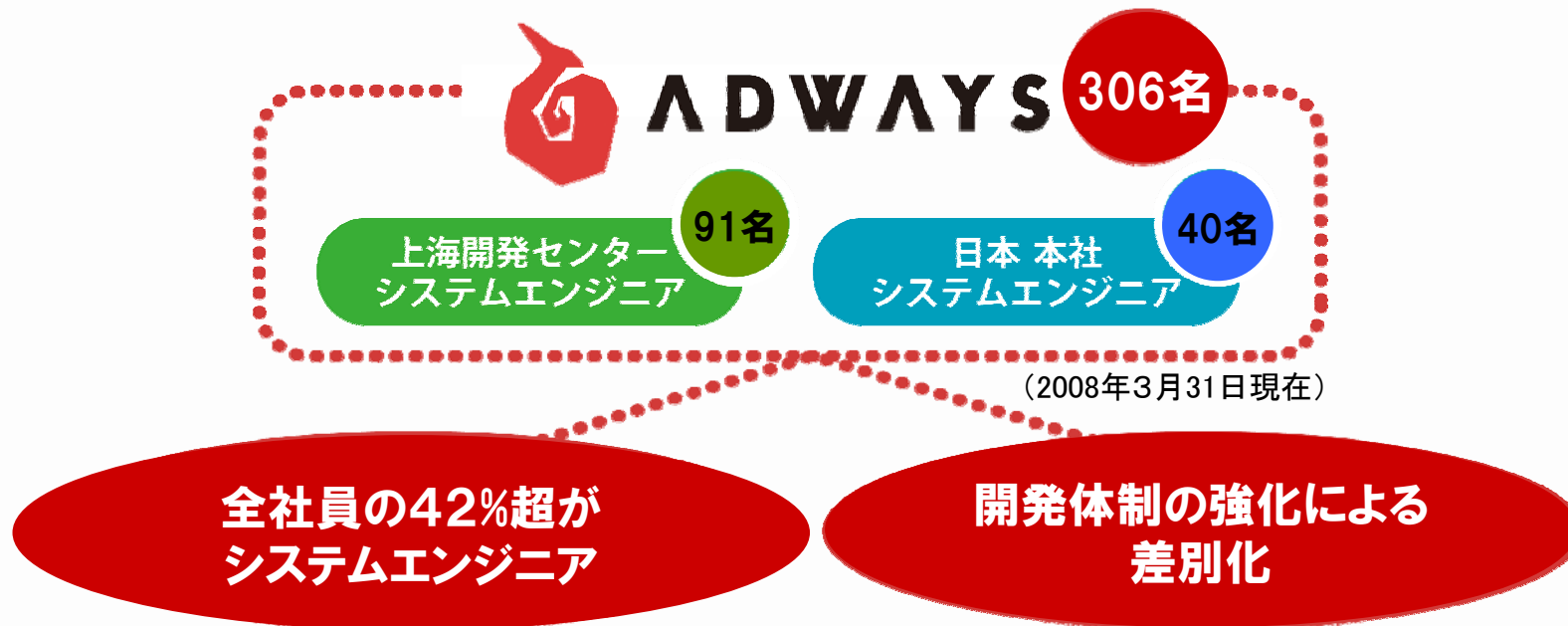


主なサービスラインアップ

当社は他社に先駆けいち早くモバイルアフィリエイトを事業展開

			2001年 3月期	2002年 3月期	2003年 3月期	2004年 3月期	2005年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期
アフィリエイト広告事業	日本	インターネット		01年 4月 開始	→		03年 8月	JANet JAPAN Affiliate Network ブランド名を「JANet」に変更	→	
		モバイル		01年 8月 開始	→		04年 2月	Smart-C ブランド名を「Smart-C」に変更	→	
	中国	インターネット						05年 3月 開始	→	
		モバイル						06年 8月 開始	→	

システム開発体制



- 事業規模の拡大に合わせたシステムエンジニアの増強
- 開発のスピード、開発の柔軟性、開発のコスト

経営ビジョン

PC・モバイルメディアだけでなく、あらゆるメディアにアフィリエイトを拡大させ、アフィリエイトを日本・中国だけでなく、全世界に浸透させる。

